

【様式 1】

①食育月間の取組

提出都道府県名	石川県
政令指定都市名	
取組市町村名	能登町こどもみらいセンター
取組団体・企業名	
取組の名称	いかを学んで味わおう
実施時期	6月3日(水)
取組内容に該当する食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☒ 9 産地を認識しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☒ 11 和食文化を伝えよう ☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	【目的】能登町の特産品であるイカについて学ぶことで、地域の食文化や水産業への理解を深めます。また、地元の食材や郷土料理に親しみ、食への関心や感謝の気持ちを育むことを目的とします。 【対象者】児童館を利用する小学生 21名 【実施内容】石川県水産総合センター職員を講師に迎え、「スルメイカの生活とイカ漁」をテーマとした出前講座を実施しました。イカの体のつくりや生態、泳ぎ方、墨の役割、種類、成長、石川県で捕れるイカ、能登町のイカとの関わり、昔と現在のイカ漁の違いなどについて、映像を交えながら分かりやすく学びました。講座終了後は、職員が調理した能登町の郷土料理「いかめし」を参加者全員で味わい、学んだ内容と地域の食文化を結び付けながら食育を実践しました。 【特色】専門機関である石川県総合水産センターと連携し、地域の特産品について専門的な知識をわかりやすく学べる機会としました。また、講座で学んだ後に実際に郷土料理を味わうことで、「知る」「見る」「食べる」を一体的に体験できる食育活動となりました。地域の特産品や郷土料理への理解を深めるとともに、地産地消や地域への愛着を育むことができる取り組みとなりました。

